

秋葉区社協だより

Vol.43

2023.3.26 発行



支えあい、ともに笑顔でくらすまち



子ども達の為に
公園の草や木枝を
スッキリ!



私達にとっても
良い運動になっているので
楽しんでやっています。

新津西部地区活動紹介

— 美幸町町内会の支え合い「ビジネスみゆき」 —

一人暮らしの方の困りごとを知り、助け合いの必要性や町内会の役割を考え、令和3年度から主に庭木の剪定や草刈りをしています。困ったときに遠慮なく声を出してもらい、安心して暮らせる美幸町であるよう、今後もこの支え合い活動を継続していきます。
(美幸町町内会 内田会長)

新津西部地区は秋葉区の中では相対的に子どもや若い人が多い地区ではありますが、高齢化率は徐々に上がっており、美幸町のように地域で助け合っていかなければと考えています。各町内の支え合う地域づくりをコミ協としてもバックアップしていきます。
(新津西部コミュニティ協議会 蓮沼会長)

秋葉区社協だよりの 郵送申込みを 受け付けています

より多くの皆さまに情報をお伝えできるよう
希望される方には個別に郵送をしています。
お近くの方にぜひご案内ください。

お申し込み先：秋葉区社会福祉協議会
TEL0250-24-8376
FAX0250-23-3322



年3回(7月・10月・3月)に
発行予定です!

秋葉区社協だよりは、新聞折り込みでお届けするとともに、区役所、コミュニティセンターなどに設置をしていただいております。

目の不自由な方を対象に、点字版や音声版(デージー・CD版)も発行しています。

今回の 特集

地区ごとに地域福祉活動計画を進めています。取り組みなどを話し合っている福祉懇談会についてご紹介します。

中も読んでね

地域福祉活動計画を進めています 秋葉区の地域福祉にいま何が求められている？



今年度は、地域コミュニティ協議会をはじめ、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、関係団体等の地域の皆様と秋葉区社会福祉協議会で現在の地域の課題や困りごとなど話し合う福祉懇談会を地区ごとに2回行いました。

地域福祉活動計画ってなに？

「人がつながり ともに支えあう やさしいまち」を目指し、地域福祉の担い手である民間団体や住民などの活動・行動をまとめた計画です。

区内11ある地域コミュニティ協議会ごとに地区別計画を作成しています。

新津中央地区

この活動に注目！



つながりづくりの場としてみんなで知恵を出し合っています
(三善道憩いの場「絆」)

- ・三善道の居場所では、子どもたちとの交流を考えることでPTAともつながることができた。
- ・何かしらのつながりがないと参加しづらい。仲間になれるようなくみづくりが必要。

新津西部地区

この活動に注目！



活動に広がりができました
(生活支援「ビジネスみゆき」)

- ・生活支援「ビジネスみゆき」は作業も大事だけれど、人とのつながりが大事。支援者側として若い役員も参加してくれた。
- ・閉じこもりがちな高齢者も参加できるよう、移動に関する検討を続けていく。

荻川地区

この活動に注目！



16の自治会町内会で見守り活動をしています
(おぎかわあったかネット)

- ・見守りで訪問していると重要な取り組みだと感じるけれど、難しい面もあって連携した見守りの方法など検討も必要ではないか。
- ・福祉施設は地域の社会資源。地域も施設と連携していきたい。

満日地区

この活動に注目！



福祉施設と連携して買物送迎支援に取り組んでいます

- ・認知症講座の周知や内容を検討し、引き続き認知症の理解を進める必要がある。
- ・地域の福祉施設と連携して取り組むことで、地域と施設のつながりが深くなった。

新津東部地区

この活動に注目！



アンケート調査をもとに相談一覧表を作成。全世帯に配布します！

- ・コロナ禍で人との関わりが減少。人と顔を合わせる機会、つながる機会をつくっていく。
- ・自治会単位の災害時を含めた助け合いのしくみが必要。

阿賀浦地区

この活動に注目！



見守り活動で緊急情報キットの使い方も説明しました
(中新田自治会)

- ・緊急情報キットの取り組みを理解してもらうことが大切であり、周知方法や更新の在り方について検討していく。
- ・地域の連携した体制や見守りのしくみについても検討していきたい。

新関地区

この活動に注目！



子どもたちを見守っています
(新関安心安全見守り隊)

- ・児童クラブの運営をとおして子どもたちも一緒に多世代交流につなげていきたい。
- ・交通の便が悪く行事に参加できないという声もある。

小合地区

この活動に注目！



全自治会・町内会で「なじらて訪問」に取り組んでいます

- ・サロンも見守りのひとつ。さらに充実させるにはどうしたらよいか。
- ・様々な取り組みや事業の参加がきっかけとなって、顔の見える関係ができてきている。

金津地区

この活動に注目！



様々な活動を通じて地域の絆が深まりました

- ・自治会、民生委員児童委員、サロンで地域の情報共有をしている。継続したい。
- ・一人で避難できない方への対応も検討していかなければいけない。

小須戸地区

この活動に注目！



お茶の間が立ち上がりました
(小向の茶の間)

- ・地域で子どもたちとの交流が減ってきている。子どもとの情報交換をしてはどうか。
- ・避難所運営をとおして自治会とのつながりができてきた。

山の手地区

この活動に注目！



ふれあいまつりは子どもたちの地域への沢山の想いが詰まっています

- ・一緒に地域活動をしてきた子どもたちが大人になったときに、先頭に立ててくれることを期待したい。
- ・地域活動に関わる人が増えてほしい。5年後、10年後を考えていかなければ。

次年度にむけて

12～2月の福祉懇談会で令和4年度の評価を行い、次年度の取り組みについて確認をしました。令和5年度も上半期に今年度の取り組みについての打ち合わせ、下半期に振り返りおよび次年度の取り組みの確認を行う福祉懇談会を地区ごとに2回開催し、地域の皆様と具体的に取り組みを進めていきます。あなたもわたしも地域の一員！より良い地域づくりを一緒に進めていきましょう！



移動支援の取り組み

秋葉区の共通課題の一つとして「移動」の問題があります。「免許返納後の買い物や通院に困っている」、「茶の間まで歩けず、行けなくなった」などの声をもとに、移動支援の取り組みを検討している地区について紹介します。

秋葉区 支え合いの しくみづくり 研修会

秋葉区第1層および第2層支え合いのしくみづくり会議構成員、秋葉区内で移動支援を検討している団体を対象に研修会を開催しました。

(特非)全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子 様より「住民主体の移動支援について」をテーマにオンラインで講演していただきました。

全国の事例を交えてお話しいただき、各地区で検討する際の参考になりました。



地域の取り組み

満目地区

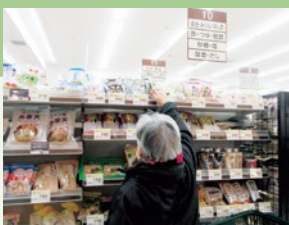
以前から公共交通運行の要望が出ていた満目地区をモデルに、令和3年9月より自治協議会の事業として公共交通空白地域の生活支援について協議がはじまりました。

満目地区の全世帯を対象に生活交通に関するアンケートを行い、77%の回答をいただきました。分析の結果、地域の人は買い物や通院等の交通手段に苦慮していることがわかりました。

検討を進める中で、地域で買い物や通院に対応するための車両や運転手の確保は困難といった課題が出てきました。そこで癒しの福祉ゾーンにある福祉施設(4施設)に相談したところ、施設としても地域貢献について検討していたこともあり、施設より車両と運転手を提供していただけることになりました。

支援の内容や緊急時等の対応など話し合いを重ね、「ウオロク新津店」への買い物の送迎に取り組むことになり、12月6日に試行運行を実施したところ。隔週火曜日の午後買い物支援をすることに決め、雪の期間はお休みとし、3月から運行再開します。

継続することを第一に、満目コミ協と施設が一体となって進めているところです。



荻川地区

荻川地区には地域の茶の間『荻川やすらぎの間』(毎週水曜日開催)があります。

会場(荻川地区コミュニティセンター)まで「遠くて歩いて行けない」「送迎があったら行きたい」などの声があったことから、地域の社会福祉法人藤の木原福祉会さんに送迎について相談をしたところ、「法人としても地域のために貢献していきたい」とのお話をいただきました。その後『荻川やすらぎの間』を運営している荻川コミュニティ振興協議会・荻川地区社会福祉協議会と藤の木原福祉会さんと秋葉区社会福祉協議会で情報交換を重ねることで、お互いの役割を理解し合うことができました。今後も今後もコロナ禍の対応を模索しながら、具体的な検討を進めていく予定です。



(福)藤の木原福祉会 特養藤花・小阿賀の地域交流スペース「こあがひろば」で意見交換



「荻川やすらぎの間」では皆さん笑顔です。いつでも見に来てください。お待ちしております!

新津西部地区(新栄町)

新津西部地区の新栄町には『いきいきサロン新栄町』『しゃっきり体操ふれあいクラブ』『カラオケクラブ』などの居場所が複数あります。「来なくても来られない」「歩くのがやっと」という声を聞くようになり、高齢化が進んでいる中で、町内会としても足の課題を考えていくことが必要だと感じるようになりました。そこで、3つの居場所の代表と町内会、区社協で情報交換を行いました。今後は、日頃から付き合いのある社会福祉法人親和福祉会ほっとサポートしんえいさんと情報交換及び検討をしていく予定です。

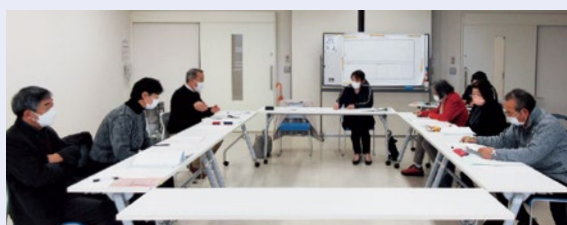


町内会館まで近いけど、その距離が高齢者にとってはとても大変なんですよ。

居場所を楽しみにしている人は多いです。家に閉じこもらないようにしていくことが大切ではないかと思っています。(小松町内会長)

小須戸地区

デイサービスセンター緑花園さんと連携した移動支援を小須戸コミュニティ協議会と小須戸地区の支え合いのしくみづくり会議構成員で検討しています。1回目の検討会ではデイサービスセンター緑花園さんとの意見交換を行い、送迎車を借りる時のルールを確認しました。2回目はニーズ把握の方法について検討し、茶の間などの参加者にどんなときに移動に困るのか、どんなことに利用したいか等、直接お話を聞かせてもらい、声を集めることにしました。



今後、意見をまとめ、どのような支援が必要か検討していく予定です。

支え合いのしくみづくりとは...

新潟市では、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実を図るため互いに助け合い、支え合う地域づくりをすすめています。

支え合いのしくみづくり推進員

秋葉区全域 : 市橋
新津第一・第二圏域 : 加藤
新津第五圏域 : 吉岡
小合・金津・小須戸圏域 : 時田

支え合いのしくみづくり リレートーク



新津第五圏域の新金沢町自治会の【見守り事業】を紹介します!!



のは隣近所の人。新金沢町自治会では「地域で支え合い・助け合う」を目的に平成28年から見守り活動を開始しました。

高齢者の一人暮らしや高齢者のみ世帯が増えており、今後増加が見込まれています。災害などが起こった時、助け合えるためには普段から声をかけあう関係づくりが大切です。緊急時に頼りになる

見守り対象者は現在8名。毎月1回組長と次の組長2人一組で訪問し、見守り活動を実施しています。見守り活動の目的は安否確認ではありますが、近所の情報、町内行事の話題で一人暮らしの高齢者に興味を持っていただき、外出するきっかけになることも期待しています。その他にも緊急情報キットを使った見守り事業なども実施しています。



組長会議

組長は3カ月ごとに交代となるため組長会議で新組長さんへ地域の見守り活動について説明する機会を設けています。

コロナ禍でもボランティア・市民活動センターは 皆さんの想いを繋ぐお手伝いをしています。

ボランティア交流会を開催しました

実施日：令和5年2月17日(金) / 会場：新津地域交流センター

コロナ禍で活動が制限されている中、秋葉区のボランティアの皆様、元気力アップ・サポーターの皆様、施設がつながる貴重な機会となりました。

参加者からは、「ボランティア活動が地域の絆を育んでいることを感じられた」「対面で交流できて楽しかったです」など感想をいただきました。

施設はオンラインでの参加となりました。

「また施設に来てください。待ってます!」「コロナだからと我慢するのではなく、施設もできることを探さなければ」などコメントをいただきました。

新潟薬科大学生による コロナ禍に役立つ講話

- 感染症とは何か?
- マスクの付け方・外し方
- 正しい手洗い
- 感染の予防



コロナ禍でも工夫して 活動している団体紹介

- 秋葉かみしばいクラブ「青空」

上演中の密を避けるため、広い会場でも楽しんでもらえるようプロジェクターを購入し、活用しています。



ボランティア発表

- 彩りの会 踊り・舞踊体操
- 渋谷一座 三味線・唄



総合的な学習の時間(福祉教育)

秋葉区内の小学校7校、中学校2校の福祉教育のお手伝いを行いました。福祉・障がい・高齢者・SDGsなどに関する講話、視覚障がい者体験、高齢者体験、認知症サポーター養成講座、盲導犬ユーザーとの交流、ブラインドサッカー、高齢者施設とオンライン交流などコロナ禍でもできる福祉の学びを行いました。



阿賀小学校と特別養護老人ホームあがうらとのオンライン交流



中でもオンライン交流は、子ども達が、学んだことを参考に高齢者に楽しんでもらえる内容を一生懸命考えました。施設と学校を繋ぐ大切なツールとなりました。

オンライン交流

実施校
阿賀小、新津第二小、小合小、小合東小
協力施設(敬称略)
特別養護老人ホームあがうら
さぼ〜とハウスさつきの
特別養護老人ホーム こうめの里
デイサービスセンタースマイル花はな

ボランティア講座・出前講座



「発達障がいの理解」の講座開催
一般区民 54名参加



「防災講座」を開催
ひまわりクラブ指導員
あおぞらクラブ中野

今、求められていることをテーマにした講座を開催しました。
講座に参加することで、ボランティアに対する新しい発見、新たな想いが生まれました。

企業向けボランティア講座開催



今年度は、ボランティア活動を行う事前講座としてダイナム様、明治安田生命新津営業所様に「ボランティア」について講座を開催しました。

企業の皆様へ

ボランティア活動に関するご相談、 福祉に関する講座のご要望を承ります。

例えば・・・

- 企業としてボランティア活動したいが、何をしたらいいか?
- 認知症について学びたい。
- 障がい者、高齢者の理解を深めるために体験をしたい。
- 障がいの理解を深める学びをしたい (手話など)
- ボランティアについて学びたい

このようなご希望がある際には、秋葉区ボランティア・市民活動センターにご相談ください。

ボランティア活動

コロナ禍でボランティア活動の制限はありましたが工夫をしてボランティア活動は行われました。



秋葉区地域福祉推進フォーラム
新潟薬科大学生ボランティア
(受付、会場整備、誘導補助など)



食糧支援事業 事前準備
(段ボール作成)



介護施設での環境整備活動

元気力アップ応援事業 (毎月第1火曜日開催)

コロナ禍で訪問などのボランティア活動ができない中、元気力アップ・サポーターとボランティアの皆さんが集まって足置き作りや布切りや軽作業を行い、ボランティア同士の繋がりや施設との繋がりを保ちました。



いらなくなった綿製品を小さく切ります。



新潟県労働金庫新津支店の皆さんが牛乳パックの足置き作りのボランティアに参加



つるしびな作成

令和5年度ボランティア登録と ボランティア活動保険を受付中です。

ボランティア登録 (毎年更新です)

- 依頼があったときに活動をご紹介します。
- 「ボラフル」等のボランティア情報をお届けします。
- ボランティア活動保険に加入することができます。ボランティア登録票は、秋葉区社協のホームページからダウンロードできます。

ボランティア保険

- 保険に加入して安心して活動しましょう。
- 日本国内でのボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償を補償する保険です。

令和5年度 ボランティア活動保険

	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
年間保険料	350円	500円	550円
地震・噴火・津波によるケガ	×	○	○
特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償

■「特定感染症重点プラン」について

令和5年度に新規でボランティア活動保険に加入し、すぐに活動される場合には「特定感染症重点プラン」への加入をお勧めします。

新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

※令和4年度から継続して加入し、3月31日までに手続きを完了された場合は基本プランで4月1日から特定感染症が補償されます。

令和4年度秋葉区社会福祉協議会 社会福祉功労者表彰

秋葉区内において民間社会福祉の増進に貢献し、社会福祉事業の進展に寄与された方々を紹介します。

◇自治会長・町内会長として10年以上勤務または民生委員児童委員においては9年以上勤務し、特に功労のあった者

自治会長・町内会長

塚野 良彦 様 砂原 基 様 荒木 哲司 様
川名 一弘 様

民生委員児童委員

鈴木 眞弓 様	横田 ハル子 様	山名 文子 様
佐藤 一廣 様	佐藤 修 様	高橋 敏夫 様
横山 巧二 様	太田 雄二 様	本間 千代子 様
伊藤 敏明 様	高橋 章二 様	小林 幸一 様
大原 えり子 様	中野 仁 様	藤井 不二子 様
小林 英一 様	阿部 秀一 様	早川 京子 様

◇社会福祉協議会の役員として8年以上勤務し、特に功績のあった者
古川 修子 様 西塔 嘉子 様

◇地域福祉活動を10年以上行い優秀な実績を示し、他の模範となる個人、団体または企業

細川 国夫 様 宮本 栄子 様 関 道子 様
白井 己致子 様 久保田 秀司 様 梅川 峰子 様
今井 八千代 様

特定非営利活動法人秋葉区精神障害者家族会あきはあすなろ会 様
荻川よみきかせの会 様 秋葉マジック愛好会 様

令和4年12月3日(土)に開催しました「地域福祉推進フォーラム」においてその功績をたたえ、表彰状を贈らせていただきました。



令和4年度

秋葉区地域福祉推進フォーラム開催報告

令和4年12月3日(土)に秋葉区文化会館で地域福祉推進フォーラムを開催しました。当日は会場とオンラインで多くの方よりご参加いただきました。ありがとうございました。



新潟医療福祉大学
教授 青木 茂 様

今年度は『「つながり」の次のカタチ～連携した取り組みが地域の大きな力に～』をテーマにシンポジウムを行いました。

社会福祉法人、企業、支え合いのしくみづくり、社会福祉協議会からそれぞれの取り組みの発表のあと、新潟医療福祉大学青木教授のコーディネートのもと、意見交換を行いました。

藤の木原福社会 理事長 佐藤様より、社会福祉法人の地域貢献へ向けた取り組み、パッチワークAKIHA 代表取締役 馬場様より、色んな人とつながりながらまちづくりを進めている取り組み、支え合いのしくみづくり推進員より、秋葉区内の地域で行われている様々な活動の紹介、秋葉区社会福祉協議会より、

福祉を広めることから支え合う地域づくりを目指す活動についての発表がありました。青木教授からは、これだけの活動が根付いていることは凄いことであり、秋葉区の底力であるというコメントをいただきました。

最後に「点と点がつながり線となる。線がたくさん増えると面となる。面が広がると底に落ちなくなる。底に落ちなくなるというのを地域の中に広げていく必要がある。そして、地域の変化、問題に関心を持ち、他者や他組織の力を借りること、力を結集することが地域が住みよくなるための要素である。」とまとめがありました。

今後も秋葉区社会福祉協議会では地域の皆様と、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域共生社会を目指していきます。



秋葉区社会福祉協議会
第2層支え合いのしくみづくり
推進員
時田 有希



秋葉区社会福祉協議会
藤田 知美



社会福祉法人藤の木原福社会
理事長 佐藤 賢太 様



株式会社パッチワークAKIHA
代表取締役 馬場 一也 様



賛助会員 にご加入いただき、ありがとうございました

企業・団体・個人の皆さまから賛助会員にご加入いただきました。

(令和5年3月現在)
(敬称略・順不同)

- 大和開発興業株式会社
- 土田石油株式会社
- 阿部自動車興業株式会社
- 株式会社新津自動車学校
- 有限会社石澤製作所
- 株式会社小川組
- 株式会社坂電工業
- 株式会社新潟エコテック
- 有限会社玉庭印刷所
- 新津商工会議所
- 有限会社五十嵐工業所
- 株式会社高塚文具
- 越後天然ガス株式会社
- 株式会社徳永製作所
- 株式会社イシカワ
- 有限会社春日薬局
- 有限会社ケアサプライドリーむ

- 有限会社カーネットワークオート
- 株式会社樹形屋
- 新潟薬科大学
- 小出耳鼻咽喉科
- 株式会社プロビデンス
- 株式会社越配
- 新潟かがやき農業協同組合新津支店
- 株式会社八重電業社
- 新興タクシー株式会社
- 新潟観光開発株式会社
- みらいホームヘルスケア新潟
- 有限会社新津清掃社
- 大宗建設工業株式会社
- 新潟県労働金庫新津支店
- BDコーポレーション株式会社
- 日佑電子株式会社
- 株式会社エフエム新津

- 株式会社川名花店
- 飯柳長生会
- 七日町白寿会
- 市新松友会
- 古田親盛会
- 秋葉2丁目秋葉会
- 川口皆和会
- 大蔵福寿会
- 結福島楽悠会
- 秋葉区老人クラブ連合会
- 北潟北上新田高砂会
- 子成場老人クラブ寿会
- 医療法人社団健進会
- 「田家地区健康を守る会」
- 本町3丁目3区三寿会
- 大鹿ときわ会

- 南町鶴寿会
- 小口和楽会
- 本町2丁目松竹会
- 新栄町緑町鶯鳴会
- 北上長寿会
- 日宝町宝寿会
- 柄目木長命会
- 東金沢老友会
- 中新田清老会
- 金屋共社会
- 六郷瓢会
- こがね町交友会
- 荻島荻友会
- 新町長寿会
- 田家2丁目老社会
- 新金沢町新和会
- 草水町千歳会

- 車場寿会
- 秋葉寿楽会
- 美幸町長寿会
- 滝谷町長寿会
- 秋葉3丁目うらら会
- 本町4丁目ときわ会
- 秋葉区新津地区更生保護女性会
- 新潟中蒲地区保護司会秋葉支部
- 北上 善朗
- 田中 義夫
- 新潟中蒲地区保護司会秋葉支部保護司

●企業 ●団体 ●個人



歳末たすけあい事業を実施しました

歳末たすけあい募金活動では、多くの皆様の温かいご支援、ご協力ありがとうございました。
歳末たすけあい事業は、地域の皆様から寄せられた歳末たすけあい募金の配分金で行われています。

報告

歳末たすけあい事業

歳末時期に地域住民同士の交流や見守りに15団体よりご活用いただきました。

南町二区町内会

南町にサンタがやってくる

町内の子どもたちのために子どもクリスマス会を企画しましたが、コロナの感染拡大の影響により工夫を凝らして内容を変更。町内の子ども会とも協力して、パパさんサンタが子どもたちのうちにクリスマスプレゼントを届けました。

町内はたくさんのサンタとたくさんの笑顔でいっぱいになりました。



歳末除雪見守り事業

助け合いと見守りを目的に除雪活動を実施した9の自治会・町内会よりご活用いただきました。

東島町内会

東島除雪応援隊

歩道の除雪や除雪が困難な高齢者世帯等の除雪活動を行うため、今年度初めて「東島除雪応援隊」を町内会と老人クラブで連携し設置しました。

活動希望者を募集したところ8名の参加があり、積雪のあった日に早速活動。除雪を希望された高齢者の方からも大変喜ばれ、町内の助け合いの輪が広がりました。

活動を通して住民相互の助け合いが広がるとともに、日常の見守り活動への関心を高めていきたいと考えています。



おせち料理配食事業

12月30日に区内の対象者の方へおせち料理をお届けしました。訪問の際には、おせち料理とともに声かけや子どもたちからの手紙もお渡しし、「温かい気持ち嬉しい」と大変喜ばれていました。

(対象：障がいをお持ちの一人暮らしの方、75才以上の一人暮らしで友愛訪問事業を利用している方)



ひとり親世帯等入学準備助成事業

令和5年度に新小学校1年生・新中学校1年生になるお子様がいる、ひとり親世帯または両親のいない世帯で市民税非課税世帯(生活保護世帯を除く)を対象に、ランドセル・指定体操着購入費の一部を助成する支援事業を実施しました。助成を受けられた方からは「助かります」などお礼の言葉をいただきました。



ふれあい福祉サービス

ふれあい福祉サービスは、住民同士の生活支援の活動です。

「困っているときはお互いさま」、そんな気持ちからつくられました。

- 利用できる方：秋葉区にお住まいで、おおむね65歳以上の方など
- 活動内容：調理及び食事の準備、買い物、掃除、洗濯 他
※実際に訪問し活動する方は「協力会員」です。協力会員は身近な地域の方です。
- 利用日時：平日の午前9時～午後5時
(ゴミ出しは、8時半までに実施)
お休み：土日祝日および12月29日～1月3日
- 利用料：1時間につき500円(ゴミ出しは30分250円)

協力会員も随時募集しています。

毎月20日に説明会を開催しています。
お気軽にお問い合わせください。
祝日にあたる場合は、翌日になります。



お問い合わせ 秋葉区社会福祉協議会
TEL：0250-24-8376

令和4年8月 新潟県大雨災害義援金ご支援ありがとうございました

新潟県共同募金会で募集を行っております「令和4年8月新潟県大雨災害義援金」に温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。

金津コミュニティ 振興協議会 42,653円

山の手コミュニティ 協議会 34,100円

善意のご寄付 あたたかい ご寄付を ありがとうございました



東北電力ネットワーク株式会社
新津電力センター
所長 霜鳥正浩様(写真左)

秋葉区内の福祉事業・活動に活用させていただきます。
(令和4年8月1日～令和5年2月28日)

寄付者氏名(敬称略)	寄付金額・物品	寄付先
新潟県労働金庫	50,000円	秋葉区社協
新津建築組合 組合員一同	30,000円	秋葉区社協
渋谷一座	10,000円	秋葉区社協
程島町内会	7,760円 野菜	秋葉区社協
秋葉区市民囲碁大会実行委員会	2,499円	秋葉区社協
匿名	10,000円	秋葉区社協
東北電力ネットワーク株式会社 新津電力センター	非常食	秋葉区社協
井浦 博男	食料品	秋葉区社協
砂原 十二	米 90kg	秋葉区社協
匿名	10,000円 米 5kg	秋葉区内子ども食堂
匿名	米 15kg	秋葉区内子ども食堂
匿名	米 20kg	秋葉区内子ども食堂
匿名	米 30kg	秋葉区内子ども食堂

秋葉区社協だよりの郵送申込みを受け付けております。

秋葉区にお住まいの方で新聞未購読等、秋葉区社協だよりが届いていない世帯で郵送を希望される方は、秋葉区社会福祉協議会までお申込みください。

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

秋葉区社会福祉協議会

新潟市秋葉区新津本町 1-2-39

TEL：0250-24-8376 (代表) FAX：0250-23-3322

TEL：0250-24-8345 (秋葉区ボランティア・市民活動センター)

URL：http://niigataakihaku-syakyo.jp/

秋葉区社会福祉協議会

検索



ホームページ
も見てね

